

002 縄文時代

＜第4紀 完新世＞

＝ 約1万 年前

気候の温暖化、海面上昇

→日本列島が大陸から分離

温暖化で、大型動物死滅

→ イノシシ や シカ

などの中・小型動物増加

＝縄文時代(約1万年前)

① 弓矢 の発明

中・小型動物用の狩猟具。

② 縄文土器 の製作

・土の化学的变化を利用

・ 草創期、早期、前期

中期、後期、晩期、の6期

↑(火炎式 土器)

③ 低 温で焼かれ、

厚手 でもろく、黒褐 色。

③ 磨製 石器の出現

(世界史的には新石器時代)

＜縄文時代人の生活＞

◇縄文時代の採集と栽培

採集…トチ、どんぐり、マメ

など木の実、エゴマ、ヒヨウタン

木の実すりつぶし道具

磨製石器の 石皿 ・ すり石

狩猟… 弓矢 の発明と落と

し穴、打製石器の 石鏃 (矢じり)

打製石器の 石匙 は 皮はぎ用

◇縄文時代の漁労

大きい魚→ 骨角器 の使用

(釣針、銚(もり)など)

小さい魚→ 石鏟、土鏟で

網 を使った漁法

舟… 丸木舟 の使用。

→太平洋、外洋航海になる

◇縄文時代の生活・社会

定住 的な生活の開始

土を深堀りした 竪穴 住居

住居の中央に 炉 を設置

広場を 馬蹄形 に囲む村落形成

青森県の 三内丸山遺跡

→人口 約500 人、世界最大級

貝塚 …貝殻や人骨も葬る

問2 人骨が貝塚で多く見つかるのはなぜか。

東京都の 大森貝塚 が有名

→アメリカ人の モース が発掘

◇縄文時代の交易

交易の開始 石器の材料である

黒曜石 や装飾品の材料である

ひすい が広域的に出土する。

長野県の 和田峠 (黒曜石)

新潟県の 姫川 (ひすい)

◇縄文人に共通の呪術的風習

① アニミズム

あらゆる自然現象に靈魂が宿る

という自然観。

②女性を象った 土偶

・男性を表した 石棒

→栽培の豊作や

子孫繁栄を祈願したか

③通過儀礼の 抜歯 や

又状研歯(さじょうけんし)

※通過儀礼…七五三や成人式

・ 屈葬 (埋葬形態)

遺体を強く折り曲げて埋める

→死霊が動き出すのを防止か

※縄文時代晩期

九州北部で水田稲作が開始

佐賀県 菜畑遺跡、

福岡県 板付遺跡 で

水田の遺跡が発見された。